



## まとめ & スタートの月

【校長 太田 謙二】

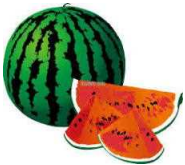
今年の梅雨は、記録的な大雨となり、九州を中心に各地で甚大な被害をもたらしました。その梅雨がやっと明けて、連日30度以上の真夏日が続き、朝からセミの音が学校中に響き渡っています。例年であれば、夏休み真っただ中ですが、今年は、新型コロナウイルス感染症の対応の関係で、8月7日に1学期終業式を行い、9日間の短い夏休みとなります。そして、同じ月の17日から2学期がスタートします。

ふり返れば、今学期は4月、5月は休校で、教育活動が行えるのか、先の見通せない日々が続きました。6月から教育活動が再開されて約2か月。子供たちの元気な姿は戻ってきましたが、先の見通しがなかなか立たない状況は今も続いています。東京や大阪などでは連日多くの感染者が出ており、全国的にも感染が広がりを見せ、より警戒が必要な状況です。感染予防が必要な上に暑さが厳しく、熱中症についても心配です。



さて、先月の学校だよりで交通安全について記載しましたが、校区内は交通量が多く、危険な箇所もあり、毎日の登下校の安全が気になります。歩道がないところは広がらず、また、横断歩道を渡る際には、青でも立ち止まって各自がしっかりと安全確認をして欲しいです。

先日、地域の皆様のおかげで、子供たちが通学する中之島駅の近くの用水路付近に、すべて柵が設置されました。また、学校の正門の西側、北側、東側の道路は、午前7:30~8:30の時間帯が（自転車など以外）車両進入禁止になっているので、よく分かるように「スクールゾーン」という表示を入れていただきました。子供たちが安全に通学できるようご尽力いただき、大変ありがたく思っています。



さあ、1学期も残り1週間となりましたが、気持ちを引き締め、今学期をしっかりといい形で締めくくって欲しいと思います。そして、短い夏休みですが、有意義に過ごし、気持ちを切り替えて、2学期に備えてください。

保護者の皆様、地域の皆様、子供たちが安全に楽しく学校生活を送れるよう引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



様々なことに取り組んできた1学期ですが、気が付けばもう7月